

平成28年10月22日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(38回公演)報告

28.10.20 特別養護老人ホームサンライズガーデン 深谷市上手計

9月に依頼していた「特別養護老人ホームサンライズガーデン」での公演が実現した。午前中「くまびあ」で定例会で練習し、何時もより少し早目に切り上げ、栗原さんご推薦の美味しいランチを食べられ深谷に向かいました。場所は血洗島にあり、手造りの食事を出す人気あるレストランです。1時過ぎまでワイワイ話をし、公演する施設に移動しました。

玄関には介護支援専門員の萩崎さんと副施設長の小宮さんが迎えてくれ、挨拶の後着替え室に案内していただき準備をしました。

この施設は一昨年11月の開場で、施設内は真新しく現在80名程の入所者がいます。

公演は午後2時からで、萩崎さんに会場まで案内していただきました。

会場は広く、半分は椅子で、残り半分は車椅子の方、職員の方を加えると55名程の盛況で、皆さんが会場に待っていてくれました。

施設側から短い紹介の後、我々側から公演が実現できた事へのお礼を述べ公演が始まりました。利用者の皆さんの頭には多くの方がトンガリ帽子をかぶり、まるで誕生日会の雰囲気です。

舛田さんの口上から「南京玉すだれ」の演技が始まり、次いで各人の自己紹介をし、「南京玉すだれ」の動きの解説、得意技の披露、そのあと利用者の席に「玉すだれ」を持って行き直接手に触れてもらい、「阿弥陀如来」の大きな輪を持って写真撮影をしました。

次の「サザエさん体操」では、利用者の皆さんおよび職員の方と一緒に体を動かし、室内にいた全員の人達がニコニコ顔で楽しくなりました。

最後に「きよしのズンドコ節」を演じ50分にわたる公演が終わりました。「また公演をお願いしたい」という萩崎さんの言葉に再度の訪問を約束し帰ってきました。



